人手不足・ひっ迫する業務の負担を解決します！



測定結果は
ほのぼのNEXT®
に**自動で連動**

rPPG搭載のバイタル測定システム

Vital DX rPPG

アプリで顔をスキャンし、非接触バイタルサイン測定（rPPG技術）・記録

時間がかかる
従来の測定方法



血圧　表面温度　脈拍　酸素飽和度

バイタル4項目が10秒で測定可能



（データベース画面）



計測

カメラで顔を
10秒撮影するだけで
表面温度、脈拍、血圧、酸素飽和度
の４項目を測定できます。

記録

測定したデータは
ネットワーク上のサーバーに接続し
被測定者のデータを
蓄積することができます。

確認

得られたデータ解析し、
個人の健康予測モデルを構築し
個別の健康リスクや傾向を
把握できます。

計測にかかる時間を大幅に削減でき
介護スタッフの労務を軽減します

当社のVital DX rPPG、Vital DX リストバンドは医療機器ではございません。測定結果を医療行為として利用することはお避け下さい

私たちは、デジタル活用で介護の未来を拓いていきます。

Vital DX

Vital DX rPPG（非接触バイタルサイン測定）4つの特長

非接触で感染を予防

4つの項目
（表面温度・脈拍・酸素飽和度・血圧）を
非接触で測定できます。



高速測定と機能の統合で業務の生産性を向上

4つの項目を一度に短時間で測定でき
測定者・被測定者の
負荷とストレスを軽減できます。

被測定者のデータを一元管理

一元管理することにより
データの利活用予防・
健康づくりに貢献します。

アップデートで機能拡張予定

ソフトウェアのアップデートにより
「ストレス指数」「眠気」測定などにも
今後対応を予定しています。

Vital HC rPPG
測定器で測定



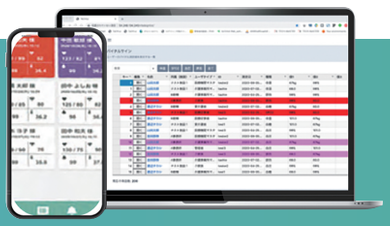
被験者の顔を撮影し
バイタル４項目を測定

データベースに
蓄積



測定したデータを
データベースに蓄積

Web・スマホアプリで
確認



バイタルサインの
変化を可視化

ご導入先でのご意見



- rPPGでバイタルサイン測定を大変便利にした
- バイタルサイン測定については記録も含めて時間がかかるが、
  rPPG導入により時間短縮が実現し、生産性向上を体感
- 非接触なので、パーキンソン病の利用者様に対する血圧値の測定を不快感ないものとした
  またお休みになっておられる方への測定で目を覚めさせたりということがなくなった
- 感染症疑いの方への接触も避けることができるというメリットがある

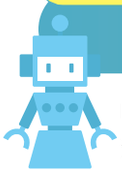
Vital DX リストバンド

入居者が腕に装着したリストバンドから
表面温度、SpO2、呼吸数、血圧値、
活動量等のバイタルサインを収集できます。



予告

ロボットの導入



rPPG測定を完全無人化、自動化。
測定呼びかけからロボットが対応。

お気軽にお問い合わせください

Vital DX

株式会社バイタルDX　〒110-0051
東京都台東区東上野3-36-1上野第2ビル202

セールス担当
窓口番号
080-9773-2200
受付時間 10:00～17:00
https://vital-dx.com